

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年08月01日

計画の名称	土砂災害防止法に基づく基礎調査の推進												
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	富山県												
計画の目標	・土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の基礎調査及び指定を推進し、住民に早期の土砂災害の危険性を周知するとともに、避難判断の充実・強化につなげることで土砂災害から人命を保全し、安全で安心な地域づくりを行う。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	55	A	55	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)
1	・施設整備の完了した箇所等での土砂災害警戒区域等の見直し基礎調査箇所について、平成26年度当初の10箇所を平成30年度末までに60箇所とする。 施設完了等に伴う見直し基礎調査箇所数	10箇所	30箇所	60箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
その他総合的な治水事業	A08-001	総合治水	一般	富山県	直接	富山県	基礎調査	-	黒部川圏域基礎調査事業	基礎調査	黒部市ほか						11	-	
	A08-002	総合治水	一般	富山県	直接	富山県	基礎調査	-	常願寺川圏域基礎調査事業	基礎調査	中新川郡立山町ほか						11	-	
	A08-003	総合治水	一般	富山県	直接	富山県	基礎調査	-	神通川圏域基礎調査事業	基礎調査	富山市ほか						11	-	
	A08-004	総合治水	一般	富山県	直接	富山県	基礎調査	-	庄川圏域基礎調査事業	基礎調査	高岡市ほか						11	-	
	A08-005	総合治水	一般	富山県	直接	富山県	基礎調査	-	小矢部川圏域基礎調査事業	基礎調査	南砺市ほか						11	-	
												小計						55	
												合計						55	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 富山県土木部砂防課	事後評価の実施時期 令和元年8月
	公表の方法 富山県ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・砂防関係施設の整備が完了した箇所等での土砂災害警戒区域等の見直しを行い、当該区域における警戒避難体制の確保等が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
本県は地形が急峻で脆弱な地質が広く分布していることから、急流荒廃河川等が多く、土砂流出による土砂災害が近年においても多発している。今後もハード整備と併せてソフト対策を一体的に推進することにより、県民の安全・安心の確保に努める。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	60箇所	施設の完了した箇所が多かったため
	最終 実績値	62箇所	